

町会レポートNo.41 鷺宮四丁目町会 「地域の安全のために継続する防犯パトロール」

こんにちは。町会ひよこです。今回は、さつまいもとコロツケがお送りします。
今回は、1月22日（金曜日）に鷺宮四丁目町会が行った防犯パトロール取材しました。
このパトロールは、鷺宮地域の4つの町会（鷺宮三丁目、鷺宮四丁目、鷺宮六丁目、北鷺）が共同で防犯パトロールカー（通称「青パト」）を借りて行っている活動です。今回同行した鷺宮四丁目町会は、「住みたいまち 住みつづけたいまち さぎのみや」を目標に、青パトの他に月に4回の見守りパトロールの実施や数多くの防犯カメラを設置するなど、防犯活動を積極的に行っています。
鷺宮区民活動センターから青パトに乗り込んでパトロールに出発。鷺宮四丁目を青いランプを点灯させ、危険がないか目を光らせながら地域の隅々まで見回りをしていきます。
岡田町会長の「出歩いている人や車の数は減っている」というお話のとおり、新型コロナウイルスの影響から外に出る地域の方は少なく感じました。そんな状況でも、地域の安全のために活動を継続する姿に、さつまいもとコロツケは「区民のみなさんの生活を支えるために頑張ろう！」と、改めて思いました。
以上、町会ひよこでした。

中野区町会連合会のホームページも併せてご覧ください。

<https://nakano-chokai.jp/>

